大腸癌-52

がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 【2週間隔】アービタックス+ビラフトビ+メクトビ併用療法 患者プロトコール 催吐リスク 中等度

放射線併用なし

投与プロコール 1コース14日間 コース:制限なし 《開始時基準 PS:0~1 年齢:18歳~》		投与量	投与日	投与 時間	備考
ルートキープ	生食 500mL	_	Day1	_	
プレメディ	ポララミン5mg+デキサメタゾン+生食100mL		Day1	30分	
1	アービタックス:500mg/㎡ 生食(500-アービタックス注入量) mL	mg	Day1	2時間	
経過観察 (1時間)	アービタックス投与終了後、ルートキープ用生食でフラッシュ:アービタックスの投与速度と同じ速度(4mL/分)以下で。 以降、infusion reactionの発現に注意し、1時間経過観察。				
内服	ビラフトビ:300mg/body/日	mg /日	Day1-14	分1	
内服	メクトビ :90mg/body/日 (45mg/body/回 X2回)	mg / <mark>⊟</mark> (mg/回X2回)	Day1-14	分2	

佐賀大学医学部附属病院